

第 3 章 学 校 管 理

第 1 節 公 立 幼 ・ 小 ・ 中 学 校

1 設 置 ・ 廃 止

平成 26 年度新たに設置された学校数及び平成 25 年度末で廃止された学校数は、次表のとおりである。

学校区分	平成 25 年度	平成 26 年度	設置	廃止	説 明
幼稚園	91	91	0	0	
小学校	978	979	1	0	設置 豊田市 1
中学校	418	418	0	0	

2 保 有 建 物 面 積 の 状 況

平成 26 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、表 1 のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置き場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

保有建物面積のうち、校舎面積を前年度と比較すると、幼稚園では増減なく、小学校では 21,125 m²増加、中学校では 993 m²減少し、合計 20,132 m²増加した。

表 1-1 校舎保有面積

(単位：m²)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼 稚 園	87,795	9,726	1,558	99,079
小 学 校	4,627,255	99,510	20,256	4,747,021
中 学 校	2,510,494	72,122	2,743	2,585,359
計	7,225,544	181,358	24,557	7,431,459

表 1-2 屋内運動場保有面積

(単位：m²)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼 稚 園	—	—	—	0
小 学 校	598,484	230,529	6,713	835,726
中 学 校	416,399	126,223	49	542,671
計	1,014,883	356,752	6,762	1,378,397

表 1-3 寄宿舎保有面積

(単位：m²)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼 稚 園	—	—	—	0
小 学 校	—	—	—	0
中 学 校	4,340	0	0	4,340
計	4,340	0	0	4,340

また、校舎の構造比率は、表 2 のとおりである。

表 2 校舎構造比率

(単位：%)

区 分	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造
25.5.1	97.3	2.4	0.3
26.5.1	97.3	2.4	0.3

第 2 節 公 立 高 等 学 校

1 保有建物の状況

平成 26 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。 (単位：㎡)

区分	県 立				市 立								合 計		
	R	S	W	計	名 古 屋 市				豊 橋 市					計	
					R	S	W	計	R	S	W	計			
全 日 制	校 舎	1,365,581	99,965	2,109	1,467,655	137,996	1,508	252	139,756	0	0	0	0	139,756	1,607,411
	屋 内	139,803	89,045	0	228,848	26,440	81	0	26,521	0	0	0	0	26,521	255,369
	寄 宿 舎	8,261	383	0	8,644	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,644
	計	1,513,645	189,393	2,109	1,705,147	164,436	1,589	252	166,277	0	0	0	0	166,277	1,871,424
夜 間 定 時	校 舎	11,024	1,380	0	12,404	8,685	0	0	8,685	1,130	0	0	1,130	9,815	22,219
	屋 内	2,264	0	0	2,264	1,541	0	0	1,541	0	0	0	0	1,541	3,805
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	13,288	1,380	0	14,668	10,226	0	0	10,226	1,130	0	0	1,130	11,356	26,024
昼 間 定 時	校 舎	10,300	186	0	10,486	0	0	0	0	3,474	185	0	3,659	3,659	14,145
	屋 内	421	1,379	0	1,800	0	0	0	0	0	1,429	0	1,429	1,429	3,229
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	10,721	1,565	0	12,286	0	0	0	0	3,474	1,614	0	5,088	5,088	17,374
通 信 制	校 舎	2,291	63	0	2,354	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,354
	屋 内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,291	63	0	2,354	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,354
合 計	校 舎	1,389,196	101,594	2,109	1,492,899	146,681	1,508	252	148,441	4,604	185	0	4,789	153,230	1,646,129
	屋 内	142,488	90,424	0	232,912	27,981	81	0	28,062	0	1,429	0	1,429	29,491	262,403
	寄 宿 舎	8,261	383	0	8,644	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,644
	計	1,539,945	192,401	2,109	1,734,455	174,662	1,589	252	176,503	4,604	1,614	0	6,218	182,721	1,917,176

(注) R：鉄筋コンクリート造 S：鉄骨その他造 W：木造

前年同期における保有面積は、1,913,288 ㎡であった。

2 建築状況

平成 26 年 5 月 2 日から平成 27 年 5 月 1 日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公 立 学 校 建 物 の 建 築 完 了 面 積 (単位：㎡)

区 分	新 増 築				改 築				新 増 築 と 改 築 の 計	
	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨・ その他造	木 造	計	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨・ その他造	木 造	計		
高 等 学 校	校 舎	0	0	0	0	0	7,068	0	7,068	7,068
	屋内運動場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	7,068	0	7,068	7,068

前年同期における建築面積は、5,672 ㎡であった。

3 耐震改修

平成 26 年度の耐震改修事業は、耐震診断の結果、構造耐震指標 (Is 値) が 0.3 以上 0.7 未満の建物について補強工事を行った。

あわせて次年度以降の耐震改修を推進するための先行設計を行った。

補強工事学校数 70 校 102 棟 (うち耐震完了 71 棟)

また、体育館吊り天井についても、次年度以降の耐震対策を推進するための先行設計を行った。

第3節 公立特別支援学校

1 保有建物の状況

平成26年5月1日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

(単位：㎡)

区分	県立				市立												合計			
	R	S	W	計	名古屋市				瀬戸市				豊田市					計		
					R	S	W	計	R	S	W	計	R	S	W	計				
幼稚園部	校舎	2,143	415	0	2,558	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,558
	屋内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	124	0	0	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
	計	2,267	415	0	2,682	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,682
小中部	校舎	110,062	3,897	14	113,973	18,764	71	0	18,835	984	59	0	1,043	5,101	26	0	5,127	25,005	138,978	
	屋内	9,652	3,488	0	13,140	2,308	0	0	2,308	0	0	0	0	277	0	0	277	2,585	15,725	
	寄宿舎	4,433	113	0	4,546	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,546	
	計	124,147	7,498	14	131,659	21,072	71	0	21,143	984	59	0	1,043	5,378	26	0	5,404	27,590	159,249	
高等部	校舎	57,836	4,027	36	61,899	8,798	4	0	8,802	1,799	587	0	2,386	2,317	11	0	2,328	13,516	75,415	
	屋内	4,231	482	0	4,713	627	0	0	627	0	0	0	0	378	0	0	378	1,005	5,718	
	寄宿舎	4,916	555	0	5,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,471	
	計	66,983	5,064	36	72,083	9,425	4	0	9,429	1,799	587	0	2,386	2,695	11	0	2,706	14,521	86,604	
合計	校舎	170,041	8,339	50	178,430	27,562	75	0	27,637	2,783	646	0	3,429	7,418	37	0	7,455	38,521	216,951	
	屋内	13,883	3,970	0	17,853	2,935	0	0	2,935	0	0	0	0	655	0	0	655	3,590	21,443	
	寄宿舎	9,473	668	0	10,141	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,141	
	計	193,397	12,977	50	206,424	30,497	75	0	30,572	2,783	646	0	3,429	8,073	37	0	8,110	42,111	248,535	

(注) R：鉄筋コンクリート造 S：鉄骨その他造 W：木造

前年同期における保有面積は、239,196㎡であった。

2 建築状況

平成26年5月2日から平成27年5月1日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公立学校建物の建築完了面積 (単位：㎡)

区分	新增築				改築				新增築と改築の計
	鉄筋 コンクリート造	鉄骨・ その他造	木造	計	鉄筋 コンクリート造	鉄骨・ その他造	木造	計	
特別支援学校	校舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	屋内運動場	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0

前年同期における建築面積は、9,705㎡であった。

3 耐震改修

平成26年度の耐震改修事業は、体育館吊り天井について次年度以降に耐震対策を実施するための先行設計を行った。

第 4 節 県立高等学校の生徒受入れ

高等学校生徒の受入計画

平成 27 年度の高等学校生徒受入計画については、平成 26 年 11 月 5 日（水）の教育委員会会議で決定した。受入計画及び実績は下記のとおりである。

（全日制課程）

区 分	計画数 (A)	実績数 (B)	差 引 (B) - (A)	
27/3 中卒者数 (人)	73,613	73,625	12	
進 学 者 数 (人)	68,461	66,267	△ 2,194	
進 学 率 (%)	93.00	90.01	△ 2.99	
内 訳	国公立 (人)	(66.7%) 45,663	(68.5%) 45,402	△ 261
	私立 (人)	(33.3%) 22,798	(31.5%) 20,865	△ 1,933

（定時制課程）

区 分	計画数 (A)	実績数 (B)	差 引 (B) - (A)	
進 学 者 数 (人)	2,120	1,588 (1,861)	△ 532 (△ 259)	
内 訳	公 立 (人)	2,040	1,551 (1,798)	△ 489 (△ 242)
	私 立 (人)	80	37 (63)	△ 43 (△ 17)

* 実績数欄は進学者の実績であり、高等学校の受入実績とは異なる。ただし、定時制課程における（ ）内の数値は高等学校の受入実績であり、過年度卒業者を含む。

第 5 節 県立特別支援学校の幼児児童生徒受入れ

1 配置計画

平成 26 年度の特別支援学校数は、次表のとおりである。

平成 26 年度 特別 支援 学校 数

(26.5.1 現在)

区 分	学 校 数				学 校 名	
	県立	市立	国立	計		
盲 学 校	2			2	名古屋、岡崎	
聾 学 校	5			5	名古屋、千種、豊橋、岡崎、一宮	
特別支援学校	知的障害	11 (2)	4	1	16 (2)	(県立) 一宮東、半田、春日台、豊川、安城、みあい、佐織、三好、いなざわ、春日井高等、豊田高等、桃花校舎、本宮校舎 (市立) 名古屋市立天白、名古屋市立守山、名古屋市立西、名古屋市立南 (国立) 愛知教育大学附属
	肢体不自由	7	2 (1)		9 (1)	(県立) 名古屋、港、豊橋、岡崎、一宮、ひいらぎ、小牧 (市立) 豊田市立豊田、瀬戸市立瀬戸、光陵校舎
	病 弱	1			1	大府
	計	19 (2)	6 (1)	1	26 (3)	
合 計	26 (2)	6 (1)	1	33 (3)		

* 学校数（ ）は分校

2 学級編制

平成 26 年度の特別支援学校の学級編制は、就学する幼児児童生徒の動向を踏まえて、全体で 10 学級の学級増となった。

学級増減は、校内の学級で、幼稚部 1 学級減、小学部 13 学級減、中学部 3 学級増、高等部 23 学級増であり、校外学級で 2 学級減である。

以上の結果、特別支援学校の障害種別、幼・小・中・高各部別の学級数及び幼児児童生徒数は、次表のとおりとなった。

平成 26 年度 特別支援学校の学級数及び幼児児童生徒数（国立を除く。）（26.5.1 現在）

区 分	合 計		幼 稚 部		小 学 部		中 学 部		高 等 部		
	学級数	幼児児童生徒数	学級数	幼児数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	
盲 学 校	47	172	3	10	13	34	9	29	22	99	
聾 学 校	120	513	21	105	44	159	25	97	30	152	
特別支援学校	知的障害	836	4,955	1	1	260	1,153	208	979	367	2,822
	肢体不自由	425	1,388	3	14	218	643	112	363	92	368
	病 弱	38	100	0	0	20	54	14	30	4	16
	計	1,299	6,443	4	15	498	1,850	334	1,372	463	3,206
合 計	1,466	7,128	28	130	555	2,043	368	1,498	515	3,457	

第 6 節 教 育 財 産 管 理

財産の状況

県立学校の平成 27 年 3 月 31 日現在における教育財産は次のとおりである。なお、県有財産中に占める割合は土地にあっては約 9%、建物にあっては約 27%となっている。

区 分	面 積	借 地 面 積
土地	8,335,718.18 m ²	196,379.35 m ²
・ 学校敷地	8,033,811.18 m ²	
・ 演習林地	301,907.00 m ²	
建物	2,228,164.78 m ²	
地上権の契約による演習林地	3,481,635.87 m ²	
実習船舶	1 隻	